

第45回NHK杯 福島県クラブ対抗ソフトテニス大会 実施要項 (変更後)

- 1、主催 福島県ソフトテニス連盟
 - 2、共催 NHK福島放送局
 - 3、主管 県北ソフトテニス連盟・福島市ソフトテニス協会
 - 4、後援 (公財) 福島県体育協会・福島市教育委員会・福島民報社・
福島民友新聞社
 - 5、協賛 ナガセケンコー (株) (株) ルーセント
(株) ダンロップスポーツマーケティング
 - 6、日時 令和3年10月16日(土) ジュニアの部 午前7:30受付 8:40開会式
10月17日(日) 一般の部 午前7:30受付 8:40開会式
 - 7、会場 「福島市庭球場」 福島市森合字上柳内1-1 Tel 024-557-1511
 - 8、種別 (6種別)
 - (1) 一般男子 (2ダブルス、1シングルス)
 - (2) 一般女子 (2ダブルス、1シングルス)
 - (3) シニア40の部 (3ダブルス、40才以上男女別なし、チーム編成は各地区
選抜又はクラブ単独で複数参加可)
※年齢は令和3年4月1日現在
 - (4) シニア60の部 (3ダブルス、60才以上男女別なし、チーム編成は各地区
選抜又はクラブ単独で複数参加可)
※年齢は令和3年4月1日現在
 - (5) ジュニアの部1部 (3ダブルス)
 - (6) ジュニアの部2部 (3ダブルス)
複数申込みのクラブは上位からA、B、C・・・のチーム名とする。
1部、2部の振り分けは本部で行います。(原則は複数申込みのクラブは、A
チームが1部で以下が2部、1チームのみエントリーのクラブは1部とする。
ただしBチーム以下でも全国大会出場選手がメンバーにいる場合は、1部に組
み入れることがある。また、クラブ発足間もないチームは1チームのみでも2
部に組み入れることもある。)
 - ※ 一般男女を除き全種別とも1チーム3ペア編成で参加チーム数の制限はありません。
 - ※ 1クラブでチーム編成が不可能な場合は、複数クラブによる混成を認めます。
ただし、同一クラブでチーム編成ができるにもかかわらず強いチームを目的と
した混成は認めません。混成チーム名は人数の多いクラブ単独か人数の多い順
の2クラブ連記名とする。
- 9、大会使用球
 - ・一般男・女：アカエムボール
 - ・シニア40・60：ダンロップボール
 - ・ジュニア：ケンコーボール

10、参加資格

- (1) 福島県ソフトテニス連盟登録会員であること。
- (2) 県内大学生チームの参加を認めます。ただし、1校2チーム以内。
- (3) 県内、県外大学生の参加を認めます。ただし出身地区のエントリークラブとし、1チーム2名までとする。
- (4) 県内高校3年生の参加を認めます。ただし出身地区市町村所属のエントリークラブとし、1チーム2名までとする。
- (5) 県内高校生チームの参加を認めます。ただし、高体連推薦チームで男女各6チーム以内とする。**また、今年度限り少年男子国体県代表1チームの参加を認めます。**
- (6) 県内中学生チームの参加を認めます。ただし、中体連推薦チームで男女各2チーム以内とする。
- (7) 参加選手はゼッケンを着用し、イエローカードとワッペンを持参すること。

10、参加料	一般、大学生	1チーム	9,000円
	中学生・高校生・ジュニア	1チーム	6,000円

11、申込方法

- (1) 原則システムでの申込みとする。システムでの申込ができない場合は、下記県連盟事務局までメール又はFAXでお申し込み下さい。

〒960-8001 福島市天神町8-22 東日ビル2F-C

福島県ソフトテニス連盟 宛 TEL024-563-7778 FAX024-563-7776

[メール taikai@fukushima-softtennis.gr.jp](mailto:taikai@fukushima-softtennis.gr.jp)

- (2) 問合せ先 小野間理事長携帯 090-1493-6346

12、申込締切 **令和3年9月22日(水)** 必着

13、その他 前回から、成壮年の部とレディースの部、シニア50の部を廃止し、男女混合のシニア40とシニア60に変更しています。

優勝杯返還、前年度優勝チームは優勝杯をお持ち下さい。

- ① ジュニア1部 西郷ジュニア・A
- ② ジュニア2部 二本松ジュニア・B
- ③ 一般男子の部 西郷ST協会
- ④ 一般女子の部 ダンロップ・A
- ⑤ シニア40の部 磐城三和STC・いわきジュニア
- ⑥ シニア60の部 須賀川ST協会